タイトル：電界放出型走査電子顕微鏡（FE-SEM-EDS-EBSD）とタングステンフィラメント型波長分散型電子線マイクロプローブ装置（W-EPMA-WDS）機器講習会   
  
日時：2022年4月22日（金）11:00～17:00

追加実習日4月25日（月）、26（火）、いずれも、12：30～17：00  
  
場所：　（座学）　静岡キャンパス　理学部B棟2階B201室11：00～11：30   
実習　1回目（金曜日）  
　　　静岡キャンパス総合研究棟211(FE-SEM)、207室(EPMA)（実習）12：30～17：00

追加実習　2回目（月曜日）  
　　　静岡キャンパス総合研究棟211(FE-SEM)、207室(EPMA)（実習）12：30～17：00

追加実習日　3回目（火曜日）

　　　静岡キャンパス総合研究棟211(FE-SEM)、207室(EPMA)（実習）12：30～17：00

講習内容：電界放出型走査電子顕微鏡（FE-SEM-EDS-EBSD）とタングステンフィラメント型波長分散型電子線マイクロプローブ装置（W-EPMA-WDS）の基本原理と使用方法について、座学と実習を行う。いずれも電子線を対象物に照射し発生する特性X線の強度から構成元素を分析する装置です。

FE-SEM-EDS-EBSDは高倍率でのSEMとBEI観察、エネルギー分散型元素分析、元素マッピング、結晶方位測定が可能です。FE-SEM-EDS-EBSDは低真空でも像の観察、元素分析ができるため蒸着が必要ありません。2021年12月静岡キャンパスに納品された機器（日本電子社製JSM-IT700HR、オックスフォード社製170mm2 検出器＋symmetry2　EBSD検出器）です。

W-EPMA-WDSは従来型の波長分散型元素分析(0.1wt%以下)と広範囲の元素マッピングに使用できます。2021年12月静岡キャンパスに納品された機器（日本電子社製JXA-iSP100）です。

装置の概要は次のHPにあります。

<https://wwp.shizuoka.ac.jp/jsmit700-jxaisp100/%e3%81%93%e3%81%ae%e6%a9%9f%e6%a2%b0%e3%81%ab%e3%81%a4%e3%81%84%e3%81%a6/>

受講対象者：　希望者どなたでも。実習は人数やご希望曜日によって、金曜日、月曜日、火曜日を受講できます。申し込み時に各人実習に参加可能な第1、第2、第3希望日をお知らせください。実習は各研究室からのべ3名程度まで参加できるようにします。実習は日本語で行います。  
  
主催：　静岡大学グリーン科学技術研究所　研究支援室　分子構造解析部   
  
講師：　川本竜彦　（理学部地球学科）、大井修吾　学術研究員   
  
申込：　2022年4月20日(水曜日）午前10時〆切

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

講習参加申込フォーム（申込締切2022年4月20日（水）午前10時）

講習会タイトル：電界放出型走査電子顕微鏡（FE-SEM-EDS-EBSD）とタングステンフィラメント型波長分散型電子線微小部分析装置（W-EPMA-WDS）講習会

氏名：

所属：

職名（学年）：

指導教員名（本学学生の方）：

連絡先TEL：

連絡先e-mail：

実習参加希望日：第1希望日

　　　　　　　　第2希望日

　　　　　　　　第3希望日

受講希望の方は申込書を4/20（水）午前10時までに分子構造解析部（片田）[katada.kumiko@shizuoka.ac.jp](mailto:katada.kumiko@shizuoka.ac.jp)

まで送信くださいます様お願いいたします。